運営会議たより

１月/2023 年/NO.52

■発行:特定非営利活動法人鎌倉市市民活動センター運営会議（認定法人）[鎌倉市市民活動センター指定管理者]
■TEL/FAX:0467-60-4555　■E-mail:npo@chive.ocn.ne.jp　■http:// npo-kama.sakura.ne.jp/uk/

特集１ ： 年頭所感
　　２ ： 運営会議、理事会の方向づけについて

運営会議正会員の皆様、あけましておめでとうございます。コロナの波が繰り返し押し寄せる中、正会員の皆様におかれましては、健康な毎日をお過ごしのことと思います。

こうして皆様と年頭のあいさつを交わせること、大変にうれしく思います。

皆様の熱いご支援の下、2022 年も中間支援組織としての業務遂行に励めたこと、年頭にあたり、改めて感謝し、今後とも変わらぬ支援をお願いする次第です。

本年 2023 年、私ども鎌倉市市民活動支援センター運営会議は、設立 25 周年を迎えます。先人たちの並々ならぬ努力の上に築かれた今日の中間支援組織としての潜在能力を、さらに進化し、強化し後世に引き継ぐ 2023 年でありたいと思います。特別な年として、なにか特別な動きの予感する一年です。

2022 年 6 月に理事長に着任し、矢継ぎ早に改革に取り組んできました。登録団体に直接に接する NPO センターの基本機能を「市民活動の活性化とすそ野の拡大」とし、「わくわく」感を持って諸団体をつなげる、つながるを目指してきました。新しいパンフレットもできました。そしてその考えの具体的な表現として、第 24 回かまくら市民活動フェスティバルを実施、多くの成果を得ました。

NPO センターを後ろから支える私たち黒子としての運営会議は、より具体的には理事会はそのまとまりを強化し、大きな力を発揮できるものでなくてはなりません。

2023 年上四半期において、当運営会議の基盤強化とガバナンス、あるいは業務体系の見直しなどを行い、全会一致で間違いなく中間支援組織としての能力強化を図り、設立 25 周年の記念すべき年の業務をゆるぎなく進めたいと考えています。

正会員の皆様におかれては、まずは健康に留意し、そのうえで当運営会議の活動にエンゲージしていただければ幸いです。

皆様にとって、わくわくする 2023 年でありますように祈願して、年頭のあいさつとさせていただきます。

特定非営利活動法人鎌倉市市民活動センター運営会議　理事長　小島　政行

■*鎌倉市市民活動センター運営会議（以下、運営会議）は、*
市民活動団体支援を目的とするNPO中間支援組織です
■*運営会議は、鎌倉市 NPO センター（鎌倉・大船）2館の指定管理者です*
■*鎌倉における市民活動の活性化と自立を支援し、共に豊かな地域社会をめざします*

運営会議、理事会の方向づけについて

運営会議の最終意思決定権者はもちろん正会員の評決にあるわけですが、日常的なNPOセンターの運営にまつわる諸判断の責任は理事会にあります。そしてそれは、皆様において承認されている定款、そして定款の定めに従って理事会が決める諸規則に基づく必要があります。

昨年６月に新しい理事が選任され、その理事会は、その理事の皆さんの考えをまとめ一定の方向性、戦略をもって運営会議の方向性、ひいては鎌倉市における市民活動支援の方向性を決めていかなくてはなりません。新体制に入り、市から委託された中間支援組織として、運営会議の権能の進化と強化を検討しています。

会　員　募　集

運営会議は会員によって支えられています。入会随時です。

〈会費〉
正 会 員
　個人正会員　2,000円
賛助会員
　個人 1,000円、２口以上
　団体 1,000円、３口以上
正会員数　　89名
賛助会員数　　14名
賛助団体数　184団体
（1月10日現在）

＜全員会議のお知らせ＞

下記の通り今年度の全員会議を開催いたします。
会員の皆様にはご参集いただきますよう、お願いいたします。

日　時：2023年2月10日（金）14 ～ 16時
場　所：鎌倉芸術館　　3階　「会議室2」

会場設置の都合がございますので、出欠の可否を2月3日（金）までにNPOセンター鎌倉まで電話またはメールでお知らせください。



鎌倉市市民活動センター運営会議は「認定NPO法人」格を取得しています
“あなたのご寄附が、鎌倉の街を元気にします”
ご寄附いただいた場合、「寄附金控除」制度が適用され、確定申告で税金の還付が受けられます
お問い合わせはＮＰＯセンターまで！！